

白樺山荘リーグ U-12 大会要項

1. 目的 ①子どもたちの交流の場となり、人間性、協調性を育成する場になるよう努めます。
②野球を通して、スポーツマンシップやフェアプレー精神などルールやマナーを守ることの大切さや礼儀や挨拶、そして思いやりというところに一番の重点を置き、心と身体に体力をつけていきたいと思えます。
2. 主催 リーフラス株式会社
3. 運営 ベースボールスクールポルテ
4. 協賛 株式会社白樺山荘
5. 大会日程 令和2年7月4日（土）～11月3日（火祝）
6. 使用球場 札幌市内・近郊の野球場
※札幌市内野球場を確保出来ない場合は参加チーム使用球場をお借りする場合がございます。ご理解、ご協力の程、宜しくお願ひいたします。
7. 参加料 3,000円 ※5月15日（金）までに、チーム名で下記の口座へお振込みください。
銀行：三菱UFJ銀行
支店：日本橋支店
区分：普通口座
口座番号：0180694
名義：リーフラス株式会社
(恐れ入りますが、お振込み手数料をご負担願ひます)
8. 参加チーム ポルテ札幌東、ポルテ札幌西、その他、札幌市近郊の少年野球チーム
9. 参加資格 小学6年生以下の男女（札幌市近郊）
10. チーム編成 選手20名。監督1名、コーチ2名、記録係1名、チーム責任者1名以内。選手の二重登録は認めない。監督とコーチは選手と同一の服装。記録係とチーム責任者は選手と同一の帽子を着帽。監督30番、コーチ29番、28番といたします。
11. 登録 ①小学6年生以下とする（男女は問わない）。
②登録選手とは、オーダー表に記載（試合当日にオーダー表に記載されたメンバー）されている選手のことを指し、チームが試合で提出するスターティングオーダー用紙を指すものとする。
12. 組み合わせ リーグ戦の為、期日までに各チーム日程の調整を行い、試合消化をお願いいたします。
※対戦順は次ページに記載しております。ご確認ください。
13. 表彰 優勝チーム（優勝トロフィー、賞状、メダル）
準優勝チーム（準優勝トロフィー、賞状、メダル）
14. 個人賞 最優秀選手賞1名、優秀選手賞1名、敢闘賞6名にそれぞれ楯を贈呈する。

7月4日～ 7月19日まで	7月23日～ 8月2日まで	8月8日～ 8月23日まで	8月29日～ 9月13日まで	9月19日～ 9月27日まで	10月3日～ 10月18日まで	10月24日～ 11月3日まで
1回戦	2回戦	3回戦	4回戦	5回戦	6回戦	7回戦

各チーム上記日程までに対戦相手と連絡を取っていただき、試合日程の調整をお願いいたします。

対戦後は本部から各チームに試合結果を配信いたしますので勝利チームはお手数ですが、大会本部の有田に試合結果のスコア報告（メールにてスコア写真添付）をお願いいたします。

1回戦

1. A 対 B
2. C 対 D
3. E 対 F
4. G 対 H

※7月4日(土)～7月19日(日)まで

2回戦

1. A 対 C
2. B 対 D
3. E 対 G
4. F 対 H

※7月23日(祝木)～8月2日(日)まで

3回戦

1. A 対 D
2. B 対 C
3. E 対 H
4. F 対 G

※8月8日(土)～8月23日(日)まで

4回戦

1. A 対 E
2. B 対 F
3. C 対 G
4. D 対 H

※8月29日(土)～9月13日(日)まで

※各チームを英語で表記いたします

A: 常盤ハリケーン

B: 新琴似シャーク

C: あけぼのみどりファイターズ

D: ポルテ札幌東

E: ポルテ札幌西

F: 墨谷三中

G: 北白石ワイルドナイン

H: KAPPA' S

5回戦

1. A 対 F
2. B 対 E
3. C 対 H
4. D 対 G

※9月19日(土)～9月27日(日)まで

6回戦

1. A 対 G
2. B 対 H
3. C 対 E
4. D 対 F

※10月3日(土)～10月18日(日)まで

7回戦

1. A 対 H
2. B 対 G
3. C 対 F
4. D 対 E

※10月24日(土)～11月3日(祝火)まで

大会特別規定

1. 規 則 2020 年度公認野球規則と大会特別規定及び内規による。
2. 使 用 球 (公財) 全日本軟式野球連盟公認球 J 号 (各チーム毎試合で 2 球提供)。
3. 試 合 方 式 総当りリーグ戦 (自主対戦方式)
※予選リーグの結果に基づき、順位決定。
4. 試 合 時 間 試合時間は 90 分。75 分を経過した時点で最終回を通告する。
5. 投 球 制 限 投手の投球制限については、1 日 70 球までとする。ただし、70 球に達した場合はその打者が終了するまで投球できる。
5. コールドゲーム 得点差によるコールドゲームを採用し、4 回終了以降 7 点差とする。
6. 延 長 戦 勝敗が決まらない場合は促進ルールを適用。一死満塁として、前打順に関係なく 1 番打順から三塁、二塁、一塁と埋め、4 番が打者とする。
但し 2 イニングまで。それでも決着がつかない場合は抽選を行う。
7. ベンチ入り 試合当日に提出するオーダー表に記載されている選手 20 名、監督 1 名、コーチ 2 名、記録員 1 名、責任者 1 名以内とする (必ず厳守のこと)。
打者、走者、ベースコーチ (登録選手) は、ヘルメットを着用する。
8. 審 判 各チーム審判を 2 名ずつ出す。

スピード化・マナー・その他

1. 攻守交代は駆け足で敏速に行うこと (投手を除く)。
2. 打者は打者席内でベンチのサインを見ること。次打者はネクストサークル内で低い姿勢で待つこと。
サークル内での素振りは禁止。
3. 投手は無駄な牽制球をしないこと (遅延行為)。
4. 守備のとき野手間の球廻しはしないこと。
5. 守備のとき投手の練習球の捕球は、ベンチ選手 (捕手を含む) が行うこと。
6. 監督又は主将が欠場の場合は、事前に代理者の名前、背番号を申し出ること。
7. 規格公認用具を使用。用具類は試合中ベンチ内に置くこと。
危険と思われるものは持ち込まないこと。
8. 打者の手袋は認めるが手首から先のもので、リストバンド兼ねたものは認めない。
但しケガなどの保護のために使用のときは、事前に許可を得ること。
9. プレーに支障がないよう服装など点検確認をして試合に望むこと。
試合中スパイクの紐を結び直す「タイム」の要求は認めない (遅延行為)。
10. 抗議は監督と当該選手のみ。
11. 試合中、選手や審判員を誹謗・動揺させる行為、暴力と見られる行為などの場合は、警告・退場となることがあります。(応援席もチーム責任)。
12. 応援席の鳴り物などは許可する球場以外は禁止。
13. 場外へ出た試合球の収集は近い方のベンチ側が行い審判員 (球審) へ戻すこと。
車道側のときは、大人の方の協力を願います。

14. 試合中のケガや民家・車両などの物損事故の対応は、当該チームの責任で処置すること。
(団体傷害保険・物損損害保険など加入)
民家や車両などを傷つけた場合は当該チーム責任で処置すること。
15. 試合場に隣接する場所での練習（キャッチボール、ノックなど）やトレーニングは一般の利用者の迷惑になるため禁止する。
16. 応援席やベンチのゴミは必ず持ち帰ること。
17. 大会事務局が試合結果のスコアの写真を取りまとめ後日、ベースボールスクールポルテ北海道 Facebook にて、試合結果報告を行う。

車両制限

- ① 札幌市有料野球場使用の場合は車両制限を設けません。駐車場に限りがある場合は担当球場のチームが対戦相手に駐車台数の連絡をお願いいたします。(駐車が困難な場合、近隣の有料駐車場を利用していただくこととなりますのでご了承ください。)
- ② 試合以外の球場（公園）やその周辺の規則（規制）、交通ルールは、大会事務局や公園を管理しているチームの指示に従うこと。試合終了後は速やかに駐車スペースを空けること。子供たちの健全な心身を育成するために大人が見本を見せましょう。

【ベースボールスクールポルテ事務局】

札幌市手稲区新発寒5条3丁目1-22 セーフティコート 1階
事務局連絡先 080-8369-6098(有田)
mail:leifras-arita@softbank.ne.jp
PC:s-arita@leifras.co.jp

白樺山荘リーグにおけるコロナ感染予防対策について

ベースボールスクールポルテ北海道

■基本指針

- ・本人、ご家族に体調不良者がいる場合、試合の参加を控えていただく
- ・濃厚接触、飛沫による感染を防ぐ対応を行う

■健康チェック

(1) 健康チェック（お子様）

- ・試合集合前に各家庭にて、咳、発熱（37.5度以上）、痰、体調不良の症状の確認
お子様の体調不良時は、大会への参加を控えていただきます
試合中に体調不良と判断したお子様につきましては、保護者の方へ帰宅依頼のご連絡
もしくは、待機対応を取らせていただきます

(2) 健康チェック（指導者・保護者）

- ・試合集合前に、咳、発熱（37.5度以上）、痰、体調不良等の症状確認
指導者・保護者の体調不良時は、大会への参加を控えていただきます

■大会中の感染予防対策

(1) 試合における感染防止について

- ・大会関係者（選手・監督・審判）は、試合集合前に検温と体調チェックを行い体調不良者は来場並びに出場を禁止とする
- ・参加チーム毎に消毒液などを準備し、ヘルメット、防具、バット、ボール等の消毒を行う
- ・控え選手、指導者はベンチ内でのマスク着用を推奨する
- ・球審は飛沫感染防止のため、原則マスクを着用とする
- ・試合開始時、終了時の握手・整列は禁止とする
- ・試合の観客は、密集・密接にならないように配慮することと、大声での応援なども控えるよう協力をお願いすること
- ・出場関係者は、試合前、終了時などに手洗いを励行すること
- ・人との距離を2メートル確保し、ベンチ内では一定間隔を保つよう努力すること
- ・練習および試合において、全選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控える
- ・肌が触れ合うハイタッチなどは行わず、各々コミュニケーション方法を模索すること
- ・ゴミは各自持ち帰ること

(2) 出場関係者（審判含む）に感染者が出た時の対応について

- ・当該大会を延期もしくは中止とする
- ・チーム内および大会において、感染者が発生した場合は主催者及び関係者に連絡すること
- ・感染者が発生したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることが無いように配慮すること

以上